低価格な内部統制ソリューション発売

京セラミタジャパンとバルクが協業

新興企業等に販売

3文書を容易に作成し活用

京セラミタジャパン（東京都中央区日本橋本町一、井上俊二社長）と、マーケティングリサーチ/コンサルティング事業のバルク（東京都中央区日本橋馬喰町二、村松澄夫社長）はこのほど、規模の小さな新興上場企業や上場準備企業を主な顧客対象にした内部統制ソリューションシステム「VSOXシステム」の販売を開始した。コンサルティング込みの最低システム価格が千二百万円～という低価格で、しかも約三ヵ月間で内部統制対応の帳簿を整備できる使い勝手の良さが特長。当面のターゲット企業は約二千五百社で、この中から早期に百セットの販売を目標にしている。京セラミタジャパンはさらに、同システムユーザーへ、機能を一〇〇%生かせるMFPとして同社機約五百台の販売を見込んでいる。スキャン機能により証憑との紐付けを可能にする「e-CRCAS」も、二〇〇九年に向けて開発中。

（関連記事7面）

京セラミタジャパン　井上社長

バルク　浅川常務

「VSOX」は、バルクが開発した、小規模企業でも内部統制に必要な「三文書」を、低コストで容易に作成、活用できる使い勝手の良いシステム。京セラミタのドキュメント管理サーバー「e-CRC」（ファイリングバック価格百三十五万円）をファイリングシステムとして活用する。

上場企業と連結子会社を対象にした内部統制システムが「J-SOX法」として新たに制定され、二〇〇八年四月以降の会計年度から義務付けられたため、すでに準備期間が半年ほどに迫った対象企業などが対応を急いでいる。

しかし、内部統制で求められるリスク管理や会計管理の早期開示をあまりにも重視したり、同時に個人情報保護法に適応したセキュリティ対応をかゝめたりすると、システム規模が大きくなり、構築までの期間も長期化して費用も膨大になる弊害も指摘されている。

特に、上場していても小規模・中堅企業や、これから上場を目指す上場準備企業では、内部統制に多くの人員や費用をかける余裕は少ない。

バルクは、七百社を超えるコンサルティング実績をもとに、京セラミタのファイリングシステム「e-CRC」を活用して、このようなマーケットのニーズに応える内部統制ソリューションシステム「VSOXシステム」を発売した。

「e-CRC」採用の理由として、バルクの浅川浩常務は、「性能が優れている上、納期が短く低価格で、バルクがターゲットとする顧客のニーズに最も適している」と語る。京セラミタジャパンにとっても、バルクが目指す顧客層は同社のMFPのターゲットでもあるため、両社の協業が成立した。

ターゲットは、上場企業約三千九百社と上場準備企業約千百社の合計約五千社のうち、約二千五百社。上場企業は、新興系のマザーズ、JASDAQ、ヘラクレスなどの企業が対象になる。

「J-SOX法」では、①業務フローチャート、②業務記述書、③RCM（リスク・コントロール・マトリックス）の「三文書」がリンクして、間違いなく作成・更新管理されていることを求めている。

「VSOX」は、この最低限必要なシステムを早期に安価に構築し、小規模・中堅企業でも少ない負担で容易に維持・管理できることを目指したシステム。

「VSOX」には、百種類以上の三文書テンプレートを内蔵しており、これを活用しながら簡単な修正操作により「業務フローチャート」をマイクロソフトオフィスのビジオ2003環境で容易に作成できる。エクセル環境の「RCM」もこれにリンクして作成できるので、所要時間はエクセルの三分の一～四分の一程度ですむ。ワード環境の「業務記述書」も、テンプレートの活用により容易に作成できる。

修正改廃も容易で、監査で修正を要求された場合、「業務フローチャート」を修正すると、他の二文書も連動して修正されるため、三文書に食い違いが起こらない。

このような文書の更新管理や、監査時に必要な書類提出の即時対応を、京セラミタの高機能検索エンジン、高セキュリティ・データベース構造を持つ「e-CRC」が支えている。

京セラミタジャパン井上社長談　「当社は二〇〇四年七月から、システム対応メンバーを本社に集中したり人員を補強して、ソリューション販売体制を構築してきた。現在の売上全体に占めるソリューション関連売上は一五%程度だが、向こう三年で倍増したい。当社のハードウェア提案力とバルク社のコンサルティング能力を補完し合い、共有していくことによりソリューションビジネスを強化し『VSOX』の販売で協力し合えると考えた。」

バルク浅川常務談　「内部統制は一度作ったらおしまいというものではなく、これから毎年監査を受けて継続していかなければならないものなので、当社はマネジメントシステム・コンサルティングの力点を、継続・維持・向上に置いている。構築後の体制作りも重要で、非常にレベルの高いファイリングシステムがなければ、存続・維持が図られない。京セラミタジャパンとの連携により、優れたファイリングシステムと当社の三文書作成システムを融合した『VSOXシステム』を商品化できた」

MFP／プリンター／FAX戦略特集①